

目次 CONTENTS



●シンポジウム	
人はなぜ歩くのか	5
宮下 充正 放送大学	
●シンポジウム	
ウォーキングから登山へ －健康増進の観点から見た登山の長所と実施上の注意点－	9
山本 正嘉 鹿屋体育大学 スポーツトレーニング教育研究センター	
●シンポジウム	
筋肉が歩く	17
橋 完太 株式会社 ジースポート 研究開発部	
●シンポジウム	
バランスウォーキング ～正しい靴選びとバランス運動で活き活きライフを提案～	21
金谷美由紀 ミズノ(株) 健康アドバイザー、健康運動指導士、フィットネスウォーキングトレーナー	
●シンポジウム	
アクティブシニアのための「水中ウォーキング」	27
池田扶実子 (社)日本エアロビックフィットネス協会	
●シンポジウム	
中高年向けリズムウォーキング	33
加藤洋子 (社)日本ウォーキング協会、フィットネスウォーキング連盟、(社)日本エアロビックフィットネス協会、ACSM	
●研究発表	
利根川ウォーキングの面白さ	37
鵜飼 俊忠 同善病院 院長、帝京大学 リハビリテーション科、日本ウォーキング協会 公認指導員	
●研究発表	
ウォーキングコースマップに関する一考察	43
堀野 正勝 財団法人 日本建設情報総合センター GIS研究部	
●研究発表	
私の自然流自分歩行	49
大西三郎 日本ウォーキング協会 石川・金沢 正会員	
●研究発表	
3年目に入った水戸ウォーキングクラブ	51
川上 清、菅原 利満 (社)日本ウォーキング協会、茨城県ウォーキング協会、水戸ウォーキングクラブ	
田仲 正一 (社)日本ウォーキング協会、茨城県ウォーキング協会	
●研究発表	
長距離歩道利用者増加に対する宿泊施設システムの役割 －サンティアゴ巡礼を事例として－	57
村田 周祐 筑波大学大学院 生命環境科学研究科	

●研究発表

アパラチアン・トレイルの理念とその展開—————— 63

伊藤 太一 筑波大学大学院 生命環境科学研究科

●研究発表

「進め!! あなたが主役 つくりう活かそう 健康たけふ21」—————— 71

藤橋 昭晃、濱野みどり 武生市福祉保健部健康増進課健康たけふ21推進室

畠中 —— 日本ウォーキング協会 主席指導員

●研究発表

勤労者を対象とした地域での健康づくり教室の取り組み—————— 81

坂手 誠治、西川 直子、寄本 明 滋賀県立大学大学院

●研究発表

長期的な運動継続を実現するための支援について

—3年間に亘るウォーキング活動教室から—————— 87

柳本 有二、大下 和茂 兵庫大学

二木 佳子、細川 公恵 社町保健センター

伊藤 健司、伊藤 宏之 淀屋橋健康増進センター

●研究発表

階段昇行動作に必要な筋活動

—ステップ高ならびに靴底着床部位による差異について—————— 93

吉澤 正尹 福井大学

西島 吉典、加藤 達雄 大阪教育大学

薄雲 裕介 交野養護学校

宮下 充正 放送大学

●研究発表

階段降行運動におけるピッチ変化に伴う下肢筋群の対応—————— 99

加藤 達雄、西島 吉典 大阪教育大学

小室 吉昭 柏原小学校

吉澤 正尹 福井大学

宮下 充正 放送大学

●研究発表

ウォーキング実施前後における気分プロフィール値の

変動について—————— 105

波多野義郎 九州保健福祉大学

●研究発表

「いざみ方式」糖尿病予防プログラムの概要

—行動分析学的アプローチによるライフスタイル・ウォーキングの実践—————— 113

泉 嗣彦 ウォーキング医科学研究所

西田 潤子 社会保険中央総合病院 健康管理センター

●研究発表

病院とウォーキング協会との連携の試み—————— 121

中川 久恵 京都大学 医学部 循環病態学講座

●研究発表

- ウォーキング活動に貢献するための筋力トレーニングに関する一考察** ————— 127  
大下 和茂、田靡 洋介、柳本 有二 兵庫大学 健康科学部 健康システム学科

●研究発表

- 第2回九州一周浪漫ウォークの本部隊員の血液生化学検査データの変化について** ————— 135  
泉 嗣彦 ウォーキング医科学研究所、社会保険中央総合病院健康管理センター

●研究発表

- 中高年者の長距離ウォーキング時における脱水状況とその影響** ————— 141  
西川 直子、坂手 誠治、寄本 明 滋賀県立大学大学院

●研究発表

- ウォーカーにおける生活習慣と日常生活における身体活動量について** ————— 147  
武田 知樹 大分リハビリテーション専門学校 理学療法士科  
波多野義郎 九州保健福祉大学 社会福祉学部

●研究発表

- さまざまな成人・高齢者と比較したウォーカー群のライフスタイル、危険因子、生活の質、日常生活動作などの特性** ————— 153  
上田 留理 九州保健福祉大学大学院 社会福祉学研究科  
波多野義郎 九州保健福祉大学 社会福祉学部 健康福祉学科

●研究発表

- 中高年女性ウォーカーの四群点数法からみた栄養摂取量** ————— 159  
杉山 康司、河合 学 静岡大学教育学部  
富田 寿人 静岡理工科大学  
小柳津和彦 袋井市役所

●研究発表

- 運動(ウォーキング)定着のための介入プログラムが栄養摂取状況に及ぼす影響** ————— 163  
酒井 健介、竹並 恵里 明治製薬株式会社 ヘルス・バイオ研究所  
板倉 正弥、武田 典子、古一 真未 早稲田大学大学院 人間科学研究科  
岡 浩一朗 東京都老人総合研究所  
中村 好男 早稲田大学 スポーツ科学部

●研究発表

- 女子学生の身体活動量と栄養摂取状況  
(平成14年度看護系大学入学生における調査結果)** ————— 171  
糸井 亜弥 神戸女子短期大学 総合生活学科  
木村みさか 京都府立医科大学 医学部看護学科

●研究発表

**食事条件がウォーキング中のエネルギー代謝に及ぼす影響** ----- 177

青山 友子、成田 知代、薄井澄誉子 早稲田大学大学院 人間科学研究科

吳 泰雄、金子 香織、樋口 満 早稲田大学 スポーツ科学部

●研究発表

**通信教育型ウォーキングプログラム参加者の特徴** ----- 183

秋山 由里、宮地 正弘、武田 典子、中村 好男 早稲田大学 スポーツ科学部

古一 真末 早稲田大学 人間科学研究科

岡 浩一朗 東京都老人総合研究所